

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公開番号】特開 2001-160264 (P2001-160264A)

【公開日】平成 13 年 6 月 12 日 (2001.6.12)

【出願番号】特願 平 11-341025

【国際特許分類】

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**

**G 1 1 B 19/16 (2006.01)**

**G 1 1 B 27/34 (2006.01)**

**G 1 1 B 31/00 (2006.01)**

**H 0 4 N 5/76 (2006.01)**

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 19/16 5 0 1 E

G 1 1 B 27/34 P

G 1 1 B 31/00 5 4 1 F

G 1 1 B 31/00 5 4 1 Z

H 0 4 N 5/76 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 17 日 (2006.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、  
番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、  
記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、

前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、

前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段とを備え、  
前記管理手段は、前記記録手段がその録画予約された番組のコンテンツをもつデータの、前記記録媒体への書き込みを実行する時点での前記記録媒体の空き領域の不足を、少なくとも前記番組情報、前記記録媒体の記録状況、および前記番組の録画予約状況を含む番組管理情報の参照によって予測し、前記空き領域が不足する場合には、所定の基準にしたがって、すでに録画されている番組、またはすでに録画予約されている番組の中から、前記書き込みを実行する時点において消去すべき番組を決定し、

前記表示手段は、前記管理手段が決定した番組を表示することを特徴とする番組記録装置。

【請求項 2】 番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、  
番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、  
記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、

前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、

前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段とを備え、

前記管理手段は、前記記録媒体の空き領域の不足を、少なくとも前記番組情報、前記記録媒体の記録状況、および前記番組の録画予約状況を含む番組管理情報の参照によって認識し、前記空き領域が不足する場合には、所定の基準にしたがって、すでに録画されている番組、またはすでに録画予約されている番組の中から、前記書き込みを実行する時点において消去すべき番組を決定し、

前記表示手段は、前記管理手段が決定した番組を表示することを特徴とする番組記録装置。

【請求項 3】 前記消去すべき番組の決定は、前記番組管理情報を利用して行われることを特徴とする請求項 1 または 2 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 4】 前記消去すべき番組の決定は、前記記録手段の行った記録動作の履歴をも利用して行われることを特徴とする請求項 3 に記載の番組記録装置。

【請求項 5】 前記消去すべき番組の決定は、録画または録画予約されている前記番組の放送開始日時、放映時間、視聴回数、種類の何れかを利用して行われることを特徴とする請求項 1 または 2 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 6】 前記表示手段は、前記管理手段が決定した番組を、消去の行われる優先順位付きで表示することができることを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 7】 前記表示手段は、前記空き領域の不足が予測された場合には、その空き領域の不足を表示することができることを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 8】 前記管理手段は、前記消去すべき番組の決定ができない場合には、前記番組の予約録画を拒否することを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 9】 前記表示手段は、前記番組管理情報の一部を簡略に整理して表示することができることを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 10】 前記表示手段は、前記番組管理情報の一部または全部を、所定の手続きなしには表示しないことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 11】 前記番組管理情報の一部の簡略に整理された表示の方法あるいは前記所定の手続きの方法は、容易に変更することができることを特徴とする請求項 9 または 10 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 12】 前記記録媒体は、前記番組管理情報の一部または全部をもつパッケージ記録媒体であって、前記記録手段は、前記記録媒体が自らに装填されることによって、前記番組管理情報の一部または全部を読み込み、それを前記管理手段に入力することを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 13】 前記番組情報は電子番組情報であることを特徴とする請求項 1 から 5 の何れかに記載の番組記録装置。

【請求項 14】 前記種類は、電子番組情報に含まれる情報および/またはユーザが入力する情報に基づいて決定されることを特徴とする請求項 5 に記載の番組記録装置。

【請求項 15】 録画予約についての情報を有し、番組記録装置にセットされ、その録画予約についての情報が前記番組記録装置に読み込まれ、受信された番組の録画が、その録画予約についての情報に基づいて行われることを特徴とする記録媒体。

【請求項 16】 前記録画予約は、複数の番組に対して録画/消去操作を組として包括的に行われていることを特徴とする請求項 15 に記載の記録媒体。

【請求項 17】 前記番組の録画は前記記録媒体に対して行われることを特徴とする請求項 15 または 16 に記載の記録媒体。

【請求項 18】 請求項 1 に記載の番組記録装置の、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず

、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したプログラム記録媒体であって、コンピュータにより処理可能であることを特徴とするプログラム記録媒体。

【請求項 19】 請求項 2 記載の番組記録装置の、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したプログラム記録媒体であって、コンピュータにより処理可能であることを特徴とするプログラム記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

【課題を解決するための手段】

第一の本発明（請求項 1 に対応）は、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、

番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、

記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、

前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、

前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段とを備え、

前記管理手段は、前記記録手段がその録画予約された番組のコンテンツをもつデータの、前記記録媒体への書き込みを実行する時点での前記記録媒体の空き領域の不足を、少なくとも前記番組情報、前記記録媒体の記録状況、および前記番組の録画予約状況を含む番組管理情報の参照によって予測し、前記空き領域が不足する場合には、所定の基準にしたがって、すでに録画されている番組、またはすでに録画予約されている番組の中から、前記書き込みを実行する時点において消去すべき番組を決定し、

前記表示手段は、前記管理手段が決定した番組を表示することを特徴とする番組記録装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

第二の本発明（請求項 2 に対応）は、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、

番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、

記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、

前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、

前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段とを備え、

前記管理手段は、前記記録媒体の空き領域の不足を、少なくとも前記番組情報、前記記

録媒体の記録状況、および前記番組の録画予約状況を含む番組管理情報の参照によって認識し、前記空き領域が不足する場合には、所定の基準にしたがって、すでに録画されている番組、またはすでに録画予約されている番組の中から、前記書き込みを実行する時点において消去すべき番組を決定し、

前記表示手段は、前記管理手段が決定した番組を表示することを特徴とする番組記録装置である。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００６０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００６０】

第十八の本発明（請求項１８に対応）は、第一の本発明の番組記録装置の、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したプログラム記録媒体であって、コンピュータにより処理可能であることを特徴とするプログラム記録媒体である。

第十九の本発明（請求項１９に対応）は、第二の本発明の番組記録装置の、番組に関する番組情報を入力する番組情報入力手段と、番組の録画予約を行うための番組録画予約手段と、記録媒体への前記番組のコンテンツをもつデータの書き込みおよび消去を行う記録手段と、前記番組情報入力手段から入力した番組情報を保存し、前記録画予約によりまたは前記録画予約によらず、前記番組を前記記録手段に記録させる管理手段と、前記管理手段から出力される情報を表示する表示手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したプログラム記録媒体であって、コンピュータにより処理可能であることを特徴とするプログラム記録媒体である。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０１７９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０１７９】

請求項１８に対応する第十八の本発明は、データの保存、消去などの管理方法の適切な表示を行うことを特徴とするプログラム記録媒体を提供することができる。

請求項１９に対応する第十九の本発明は、データの保存、消去などの管理方法の適切な表示を行うことを特徴とするプログラム記録媒体を提供することができる。